

特別公開

山崎家 庭園・茶室の公開

秋

しょうい や 醤油屋のしいの木 中野区指定記念物

樹齢約500年ともいわれる椎の木。慶応4年(1868)、上野戦争で敗れた彰義隊がこの木の下で休息したと伝わる。

山崎家は農業のかたわら質屋の営業、のちに醤油醸造にも進出し、江戸近郊でも有力な富家となりました。また、江古田村丸山組の名主や、明治維新後には官選の名主、戸長を経て東京府会議員、野方村長などをつとめました。名誉都民である八代目喜作氏の代に、資料館用地と資料群が中野区に寄贈されました。庭園のなかには椎の巨木がそびえ、いくつかの石造物が配置されています。茶室・書院の建物は天保12年(1841)に建てられ、中野筋の鷹場であった当地に幕府役人が来た際、ここに立ち寄ったといわれています。

2026

10/1(木) ▶ 11/3(火・祝)

入館料 無料

公開時間 9時～16時 休館日 月曜日・第3日曜日

雨天、荒天時は公開中止



山崎記念

中野区立歴史民俗資料館

中止・延期または内容が変更となる場合があります。
茶室・書院は庭園からの観覧となります。